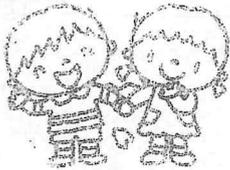


令和5年/月

推進員 谷川やす子



# きずな

～人と人とのつながりをかためて～



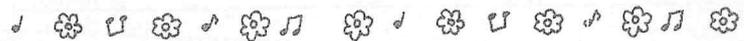
令和5年の始まりです。



今年もスマイル西小っ子隊を どうぞよろしくお願いいたします。

各自治会の皆様、子ども達のために、いろいろ関わっていただいているボランティアの皆様、引き続きお世話になります。

—— “3学期です。” ——



今年度もあと3ヶ月になりました。やっぱり1年は早いんですね。ある6年生の子の言葉です。

「6年生になって、今まで(5年間)より すごく早く過ぎていのように思う」

1年、1年過ぎるなかで、この1年だけは 早いなあと感じたようです。“毎日楽しい”と感じているからやばと言葉をかけた。卒業までの日々を、もっともっと楽しんでほしいと思います。

—— 映画 “二宮金次郎” を鑑賞して(4年生) ——



葛野報徳自治振興会と映画館(エビスシネマ)の企画で、総合学習で葛野に深く関わっておられた佐々井信太郎さんの学習をしている4年生の子供達が、映画を観ました。創作された五+風匠さんからのビデオメッセージもあり、2時間と言え長い時間でしたが、最後までよく観ていて感心しました。子供達がどう感じたのか紹介します。

・二宮金次郎の銅像が学校にあるのを知っていたが、なぜ置いてあるのかがよくわかった。努力すれば、周りの人や自分を笑顔にできると思った。

・二宮尊徳は、とてもすごい人だと思った。たくさんの田畑や村々を豊かにしたいと思って、がんばった人だから。

・小さい時に兄弟と別れ、一人で生きながら勉強をして、お金も作り村の人たちのために使った。みんなのためにしようとしている気持ちが伝わりました。



—— 孝女小春(小春ロード)の紙芝居を見ました ——

幼い頃からよく働いて、家の手伝いをしてきた小春さんの様子がよくわかる紙芝居でした。機会があれば、子供たち、地域の皆さんも見たいなと思いました。



(お話を作られた梅垣さんです)

